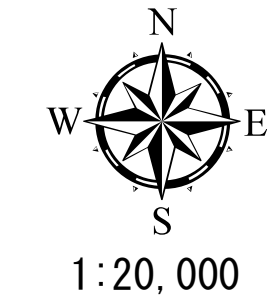
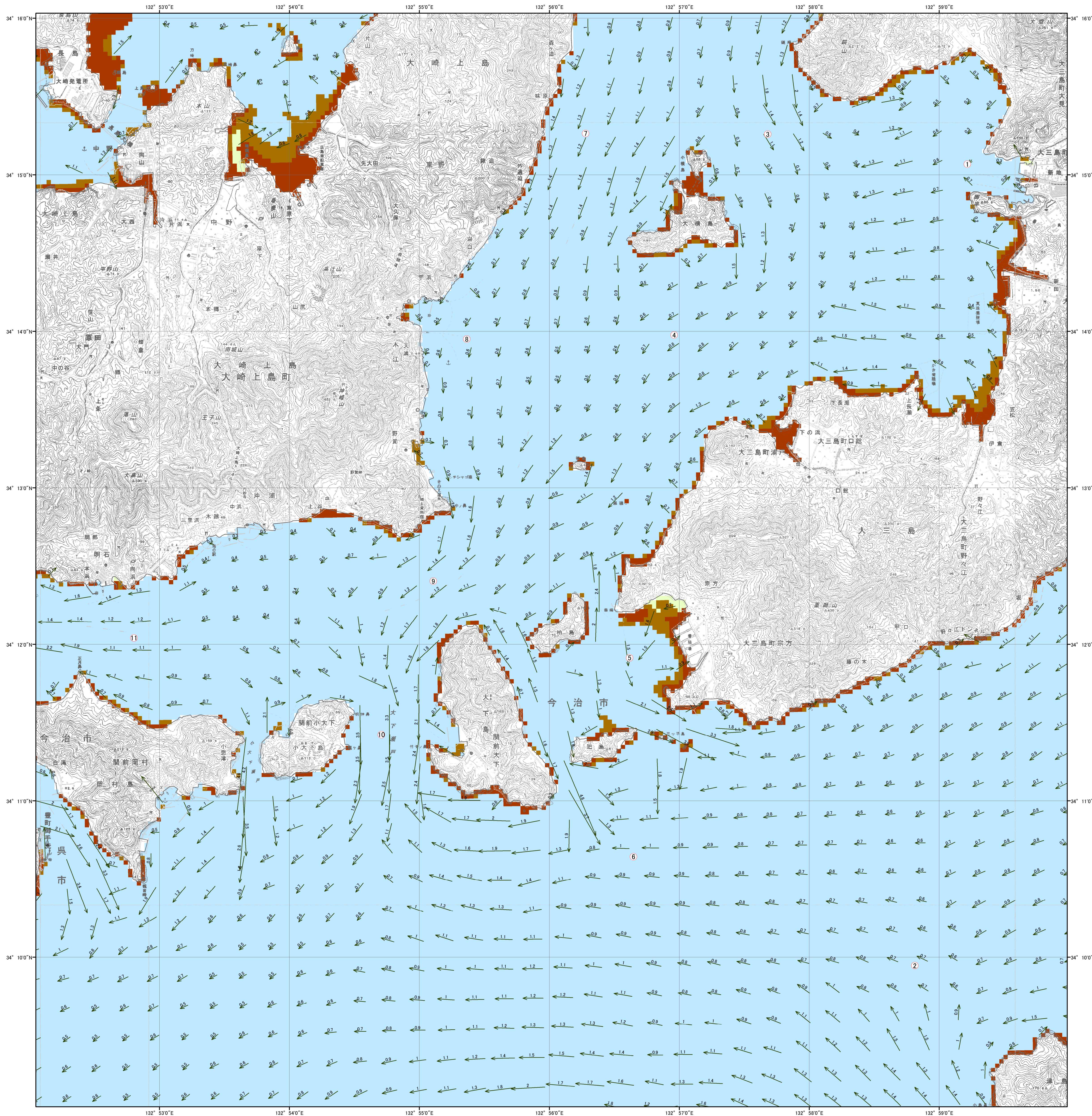


木江港 津波防災情報図 (引潮図)

計算条件：最低水面（零位）
 隆起量：平均 -0.03m(-0.1m ~ 0.04m)
 Zo：2.0m
 備考：本図のシミュレーション結果は、震源の位置、規模、細かな地形などの影響により、実際のものとは異なることがある。



1:20,000

座標系：メルカトル図法
 測地系：世界測地系 (WGS84)

凡例

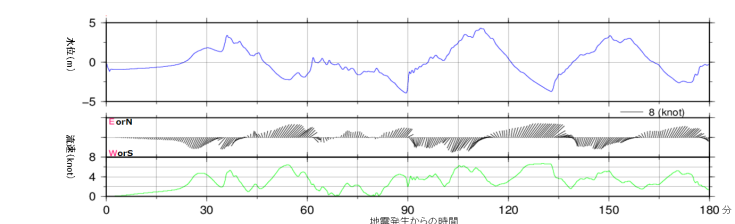
最大水位低下

- 0.5~最大9m
- 0.5未満
- 干出域
- 露出域

(No) 経時変化図出力点

(図上の位置における津波の挙動を別図の経時変化図で示す。)

(例) 水位、流向・流速経時変化図

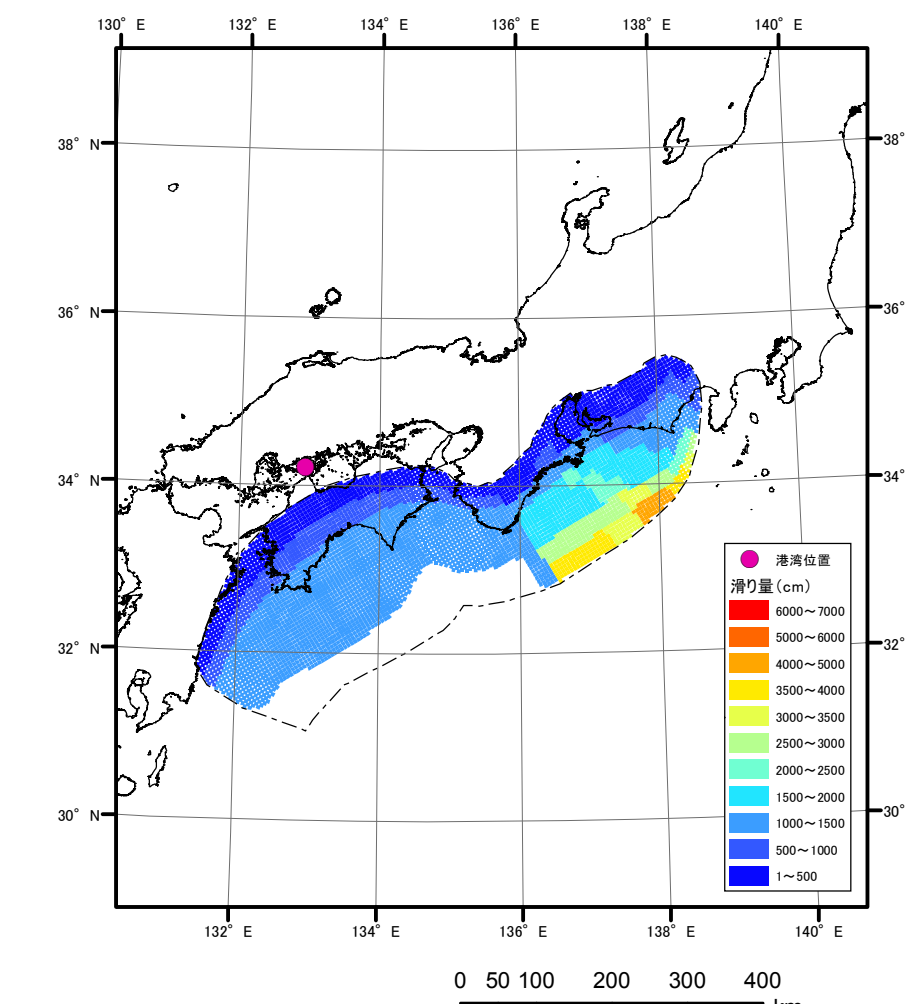


引潮時最大流 (knot)

- 1.5 knot
- 1 knot
- 0.5 knot

○ 防護施設は、震度6以上の地域であるため、地震発生から3分後に破壊するとして計算している。

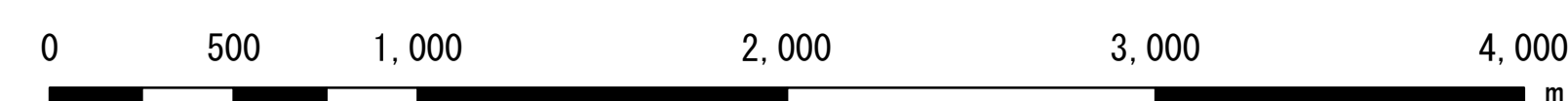
断層モデル



ケース①「駿河湾～紀伊半島沖に『大すべり域+超大すべり』」

断層面積 S (km ²)	140,000
地震モーメント Mo (N·m)	6.1 X 10 ²²
平均すべり量 D (m)	10.3
モーメントマグニチュード Mw	9.1

本断層モデルは、内閣府の「南海トラフの巨大地震モデル検討会（第二次報告）」（平成24年5月29日発表）」により公表されたものである。使用した断層モデルは、内閣府より公表された11ケースの中から、本図の区域において、浸水面積が最大となるモデルを選定した。



○ 本図の作成にあたっては、「津波解析支援GISシステム (ArcGIS 10 対応)」を使用した。
 ○ 本図の作成にあたっては、以下の資料を使用した。
 ・海上保安庁が保有する水深データ
 ・基礎地図情報5mメッシュ（標高）・10mメッシュ（標高）及び数値地図25000（地図画像）（国土地理院発行 国土地理院長承認 承認番号 平24情使、第911号 平成25年3月29日）
 ○ この地図は、今治市長の承認を得て、同市作成の1/2,500都市計画図を使用して作成しました。（測量法第44条に基づく成果使用承認 平成25年3月8日 都第48号）
 ○ この地図は、大崎上島町長の承認を得て、同町作成の都市計画図を使用して作成しました。（測量法第44条に基づく成果使用承認 大建第603号）